

NEDO 事業と連携したカーボンリサイクルを学ぶ 次世代教育イベントの実施について

1 要旨

将来世代において、カーボンリサイクルを中心としたカーボン・サーキュラー・エコノミー※の認知や関心の向上を目的に、「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会」において、令和4年度から次世代教育の一環として、県内高校生等に向けた特別授業を実施している。

これらの特別授業の継続的な教育機会の提供として、NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）が令和6年度から実施する「カーボンリサイクルに係る特別講座」と連携して、県内高校生等を対象としたイベントを開催する。

※ CO₂を資源と捉え、CO₂が生物や化学品、燃料等、様々なかたちに変化しながら、自然界や産業活動の中で、大気中のCO₂を増加させることなく、持続的に循環する社会経済のこと。

2 イベントの概要

(1) 開催日

令和8年8月20日（木）

(2) 場所

国立大学法人広島大学 東広島キャンパス（東広島市鏡山一丁目3番2号）

(3) 対象

県内高校生・高専生 20名

(4) 実施内容

ア テーマ（予定）

「CO₂を価値あるものに変える技術ーカーボンリサイクル技術について学ぼう！」

イ プログラム（予定）

時 間	内 容
9:30～10:20	カーボンリサイクル基礎講座 （広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授 市川貴之 氏） 広島県の取組紹介 （広島県 商工労働局 環境・エネルギー産業課）
10:30～12:00	広島大学カーボンリサイクル関連研究施設見学 （大学内研究室・実験設備等）
13:00～16:00	○CO ₂ 分離回収実習体験 カーボンリサイクルにおいて重要な役割を担うCO ₂ の分離回収技術について、実習用簡易装置を通して体験。 （広島大学 A-ESG 科学技術研究センター 特任教授 望月和博 氏） ○ディスカッション 実習の振り返りや質疑応答を通して、実験担当者や実習補助の大学院生等との交流会を予定。

3 事業目標

参加者：20名

4 参考（募集用ホームページ）

<https://crss.aesg.hiroshima-u.ac.jp/>